

# 地震！その時どうする？



〈普段のフェリービルディング〉



〈アメリカ赤十字がCGで作成した、神戸級の地震が来た場合のフェリービルディング〉

米地質調査所の調査では、今後30年以内にバイエリアでマグニチュード6.7以上の大地震が62%の確率で起こると報告されており、この規模の地震では、死者は3,400人、負傷者は63,000人に上り、40万人以上もの人が家を失う事が予測されています。アメリカ赤十字社バイエリア(ARCBA)のPrepare Bay Area部門では、バイエリアの市民100万人が災害に備える事を目的とし、次のような対策を呼びかけています。

## 【今すぐできる地震対策】

### ■STEP1: 計画を立てる

冷静かつ自信を持って災害に対応するために、事前に計画を立てましょう。  
→ [どんな計画を立てればいいのか？](#)

### ■STEP2: 非常持ち出し袋を用意する

最低でも3日間、家族全員が十分過ごせるだけの必需品を用意しておきましょう。 → [用意すべき必需品リスト](#)

### ■STEP3: 事前に知識を身に付ける

基礎的な人命救助の知識を身に付けましょう。アメリカ赤十字社では、様々な災害対策トレーニングを実施しています。

→ [災害対策トレーニングについて](#)

アメリカ赤十字社バイエリア(ARCBA)

[www.redcrossbayarea.org](http://www.redcrossbayarea.org)



American  
Red Cross

Bay Area Chapter